
第1回 株式会社ジーンクエスト 倫理審査委員会 議事録

日時：平成25年11月15日

開会：午後4時00分

閉会：午後6時00分

会場：株式会社ジーンクエスト 本郷オフィス

出席者（敬称略）

委員会 赤羽根秀宣（委員長）、丸幸弘、徳永勝士、加藤久典、山崎義光、高橋祥子

オブザーバー 齋藤憲司、

委員長は、本会が倫理審査委員会規程第5条2項に基づき有効に成立した旨を告げ、定刻に開会を宣し、委員会にて提出議案について審議した結果は下記の通りとする。

【議事】

・加藤委員を副委員長とする。

審議結果：承認する。

・倫理審査委員会規程、倫理審査委員会細則

指摘事項について修正・変更を行う。

審議結果：条件付承認。

・サービスを行うことについて

GQが行う遺伝子解析事業計画の審議依頼。GQの計画するビジネスの概要に関し、委員からは問題があるという意見は特になし。

審議結果：承認する。

ただし、疾患原因遺伝子について医師法上は本来医師の指導のもとに口頭で情報提供する必要がある。関連学会・経産省ガイドライン・医師法的にもNGと考えられる。については、日本でWEBサービスとしてこれらの情報を提供するのもNGである可能性がある。

との意見提起が山崎委員からなされ、本内容については他委員も賛同する様子が見受けられた。

・遺伝子解析サービスの同意書、説明書

同意書の内容及び同意書付属説明書の審議依頼。

審議結果：条件付承認。

「同意書の内容が情報提供よりも研究活動がメインのように読めるので、本サービスの目的等に合わせた適当な内容に変更すべき。」

「遺伝子検査（解析）についてのリスクが書かれていない。顧客がリスク・ベネフィットを認識できる

ように変更すべき。』

「遺伝子検査とはどういうものがある、そのうちGQではどの部分をやるのか？を明確に認識できる変更を行う」

同意書及び説明書では、本サービスを受けることによりどういうことがわかるのかが第一に来なければいけない。という意見提起もなされ、この点についても修正する。

・同意書の同意の取り方について

審議結果：条件付承認。

・個人情報保護方針及び情報開示、提供に関する方針・方法

審議結果：条件付承認。

以上をもって、全ての議事を終了し、本「第1回GQ倫理審査委員会」を閉会とした。

以上